

## 1. 訓練目的・ねらい

首都直下地震をはじめとする広域かつ大規模な災害発生時における、関東防災連絡会構成機関が円滑かつ、迅速な災害情報等の交換・共有に向けて、情報連絡担当者の情報伝達力の向上及び習熟を図るために、防災連絡担当者における情報伝達力の向上・習熟を図る。

## 2. 訓練日時・参加組織

日時：平成29年11月10日（火）9:30～11:40

参加組織：関東防災連絡会構成機関 50機関 / 54機関

### 訓練のタイムスケジュール

| 定刻                  | 訓練実施事項・情報共有内容                                                                         | 対象機関  |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 9:30                | 【訓練開始】<br>・訓練事務局は、訓練開始の通知メールを送信する。                                                    | 訓練事務局 |
| 9:30                | 【体制開始】<br>・訓練参加者は、通知メールの内容を確認後、速やかに連絡体制に入った旨をメールで報告する。                                | 全機関   |
| 10:30               | 【定時共有】<br>・訓練参加者は、施設点検状況、被災状況及び今後の見通し等についてメールで報告する。                                   | 全機関   |
| 11:00<br>～<br>11:30 | 【随時共有】<br>a) ライフラインの復旧見込みに関する情報の共有・交換<br>b) 電力の復旧見通しに関する情報共有<br>c) 燃料供給場所に関する情報の共有・交換 | 対象機関  |
| 11:30               | 【定時共有】及び【体制解除】<br>・訓練参加者は、施設点検状況、被災状況の最終報告をメールで報告するとともに、連絡体制を解除した旨を併せてメールで報告する。       | 全機関   |
| 11:40               | 【訓練終了】<br>・訓練事務局は、訓練終了の通知メールを送信する。                                                    | 訓練事務局 |
| 11:50               | ・訓練事務局は、アンケートを参加者に送付する。                                                               | 訓練事務局 |

## 3. 訓練項目・内容

### (1) 連絡体制構築訓練【全機関対象】:

- ①体制開始（連絡体制に入った旨をメールで通知）
- ②体制終了（連絡体制を解除した旨をメールで通知）

### (2) 情報提供・収集訓練

- ①定時報告訓練【全機関対象】: 各機関の施設点検状況、被災状況、及び今後の見通し等について、メールで通知
- ②情報交換訓練【対象機関】: 情報を必要とする機関（団体）が相手先に要請し、必要な情報を入手
  - a) ライフラインの復旧見込みに関する情報共有  
（陸上自衛隊から経済産業省へ問い合わせ）
  - b) 電力の復旧見通しに関する情報共有  
（NTTドコモから東京電力へ問い合わせ）
  - c) 燃料供給場所（仮給油拠点設置）に関する情報共有  
（関東地整から全石連に問い合わせ）

## 4. その他の取り組み（メールの記載方法の統一）

⇒情報共有訓練を実施した。